

平成18年5月24日

各報道機関 様

高知県病虫害防除所より果樹の害虫、カメムシ類に関する注意報が発令されましたので、お知らせします。

平成18年度病虫害発生予察注意報第1号の発令について

病虫害発生予察注意報は、重要な病虫害の多発生が予想され、早急に防除措置を講ずる必要が生じた場合に発令する情報です。

病虫害名:カメムシ類(主にチャバネアオカメムシ、ツヤアオカメムシ)

作物名:果樹全般(ナシ、ビワ、モモ、スモモ、ウメ、カキ、カンキツ類等)

5月に入って予察灯で捕獲されたカメムシの頭数は、県下全域で多くなっています。

フェロモントラップ調査でも5月に入ってからカメムシの捕獲頭数が急増しています。

昨年のスギ、ヒノキ花粉飛散量から推察すると、カメムシ類の主な餌であるスギ、ヒノキの毬果着果量は多く、昨秋～今春におけるカメムシ類の山林での越冬生息虫数は多かったものと推測されます。また5月に入って、県下の果樹園ではカメムシ類の飛来が多く見られています。

今後、気温の上昇に伴い越冬成虫の活動が活発になり、ウメ、ナシ、カンキツ類等の幼果やビワ等の越冬果実、新梢での被害が予想されます。

薬剤防除については、県の病虫害防除指針に準じて行って下さい。また樹園地の外から飛来して加害するので、園内をよく見回って、初期防除を徹底しましょう。

本県における当害虫に対する注意報は、最近では平成3年秋～平成4年春、平成7年秋～平成8年春、平成11年秋～平成12年春、平成14年春に発令しました。

今春の本害虫に対する注意報発令は和歌山県(5/10)、鳥取県(5/11)、東京都(5/12)、熊本県(5/15)、長崎県(5/16)、千葉県(5/22)に続いて7県目です。

お問い合わせは、病虫害防除所:西、安岡(TEL.863-1132)または、環境農業課:北村(TEL.821-4545)まで。

<http://www.nogyo.tosa.net-kochi.gr.jp/byoki/boujoshou/>